

## 2008年富士山測候所・研究募集について

2008年2月1日

NPO法人「富士山測候所を活用する会」

昨年の夏の経験を踏まえて、今年の夏も研究募集を行いたいと考えております。NPOとしてはJAMSTECとの共同研究、国立環境研究所の委託研究を行う予定でありますが、皆様にもこれとは別にご利用いただきたくご案内いたします。

山の雪の残り具合、気象庁との調整、設営に必要な資金繰りなど不確定な要素が多く、まだ時期も確定しておりませんが、およそ昨年並み（または後ろに少しずれる）を予定しております。皆様におかれましては、予算獲得などの時期とも重なりご負担をおかけするかと思います。ご計画をいただかないとNPOとしても動けないこと、山頂の管理・運営に係る人の確保の意味からも早めに情報をいただきたく、計画書を提出していただくようお願いいたします。

なお、研究スペース等の諸事情により、ご提出いただいた研究のすべてをお受けすることができない場合があります。その際には、学術的観点、実行可能性の観点などから検討し、採否を決定させていただきます。

研究計画のほかに下記の点についてご記入下さい。

- ・ 研究目的および方法（人の滞在の有無、観測機器の管理の方法など）
- ・ 希望使用 日時、場所（場所に関する要求、床面積、形状、大きさなど）、使用機器、滞在人数
- ・ 研究費の出所および協力金

施設維持にかかる資金が上記 2 研究資金に限られており、圧倒的に不足しております。皆様におかれましては可能な限り、維持経費のねん出にご協力いただきたく、この項目を今回追加いたしました。忌憚のないところをお書きいただきたくお願いいたします。

なお、電源は商用電源を借用しておりますが、雷による停電を考えてバックアップ電源をお考え下さい。滞在に必要な食料・水・生活用品は昨年同様各自自弁といたします。

また、トイレにつきましては、携帯トイレ等のご持参をお願いする場合がありますのでご承知おきください。

ご提案の締め切り:2008年2月29日

採否の決定:2008年4月末日

富士山測候所の使用スペースに限りがあるなど利用に際しては様々な制約がございます。そのため詳細な条件等は、採用後各研究者とNPOで検討・調整させていただきます(2008年は、JAMSTEC および国立環境研との共同研究が優先されます)。

提出先: [dokiya@edogawa-u.ac.jp](mailto:dokiya@edogawa-u.ac.jp) および [npo-fuji3776@yahoo.co.jp](mailto:npo-fuji3776@yahoo.co.jp)

へメールでお送り下さい。